

画面を見つめながら、どうしても普通の家族らしさには見えない。障害者のある大家族にしか見えなかつた。差別しているのは自分…？ 幼い頃から障害を理由にじめた差別したりする人に対して怒りを感じてきた。でも、先生にそう言われて色々思い返すと、私も障害を理由にその人のことを特別視したり、助けてあげなくてはいけない人と決めていたり、かわいそうな人だと思つたり、いつだつて自分より下の人だと思つてきたりことに気がつかれた。憎んでいた差別の目が自分の中にもあると知り、思わず号泣してしまつた。その日の纏集は終わるにさせてもらひ、家に帰つて一人考えた。

**たこと** 当時は大学4年生の冬で、卒業後は障害者福祉施設で働くことが決まつていた。こんな差別している人間が働く資格なんではない。そもそも、差別している自分など嫌だ。この先どうやって生きていく…？ 自身も池谷先生のように、障害者といふ柱で人生を立つのではないか、一人の人間として生きていきた。だから今作つてゐる映画も、妹の障害を伝える映画にするではなく、妹の独特的なキャラクターを伝える映画にしよう。キャラクターを伝える族には一緒に生活している家族を描く必要がある。

翌日、先生に自分の考えを伝えると意見が合致し、その後はスムーズに纏集が進み、映画が完成了。

全国と北海道の有料老人ホーム届出状況

	有料老人ホーム 届出済施設数 (A)	未届の有料老人 ホーム数 (B)	未届率 B / (A + B)
平成24年 10月	全国	8,916	911
	北海道	323	431
平成29年 6月	全国	13,354	899
	北海道	897	291
			24.5%

\*厚労省老健局高齢者支援課作成資料より

高齢者向け住宅には様々な形態がありますが、さう分類すると「有料老人ホーム」、「サービス付き高齢者向け住宅」、「未届有料老人ホーム」などいくつもの名称が思ひます。有料老人ホームには「全国有料老人ホーム協会」、サ高住には「高齢者住宅協会」という業界団体があり、研修や情報提供等を行い住宅のサービスの質の向上などに尽力されています。

一方、未届有料老人ホームは、そのような業界団体は存在しません。未届有料老人ホームにかかる高住に届出してほしこ

## 業界団体なしの危うさ 未届有料ホームを考える(1)

我が国が指導しているので、業界団体が結成される素地がないのです。しかし未届有料ホームは結構存在していて、特に北海道が多いという実感があります。自治体の指導が強くなり徐々に減少してしまいますが、表の通り、まだまだ存在感があります。

私は北海道に多い未届有料ホームこそ質の担保が必要と実感しており、未届有料ホームも会員の対象としています。「未届」という言葉の印象が悪いので「シニア向け賃貸住宅」という名称を使用しています。現在の正会員数は76法人で、住宅別では有料老人ホームが49万戸、サ高住が110万戸、未届有料ホームが25万戸です。

未届有料ホームの3割ぐらひは障害者向け賃貸住宅を標榜しておりますが、現在の有料老人ホームの標準指導指針では、障害者であつても65歳以上の方が住まわれていて食事等のサービスを提供している場合は有料老人ホームを見なされるので、未届有料老人ホームに分類されることが多いです。

未届有料老人ホームは、玉石混交がひつのが正直私の感想ですが、全国的な業界団体に守られていない未届有料老人ホームの質の向上の余地はかなりあると思いますし、その後押しをするといふ意味での使命だと思います。

この頃続く  
北海道高齢者向け住宅事業  
者協会理事長・奥田龍人

